

令和元年度 文教委員会資料①

【所管事務の調査（報告）】

令和元年度台風第19号による川崎市とどろきアリーナの被害状況
及び今後の取組について

資料 令和元年度台風第19号による川崎市とどろきアリーナの被害状況
及び今後の取組について

市 民 文 化 局

(令和元年11月14日)

令和元年度台風第19号による川崎市とどろきアリーナの被害状況及び今後の対応について

1 被害の概要

10月12日（土）の台風第19号の影響により、館内1階部分が浸水し、施設各所に被害を受けました。

(1) メインアリーナ（床面）の被害

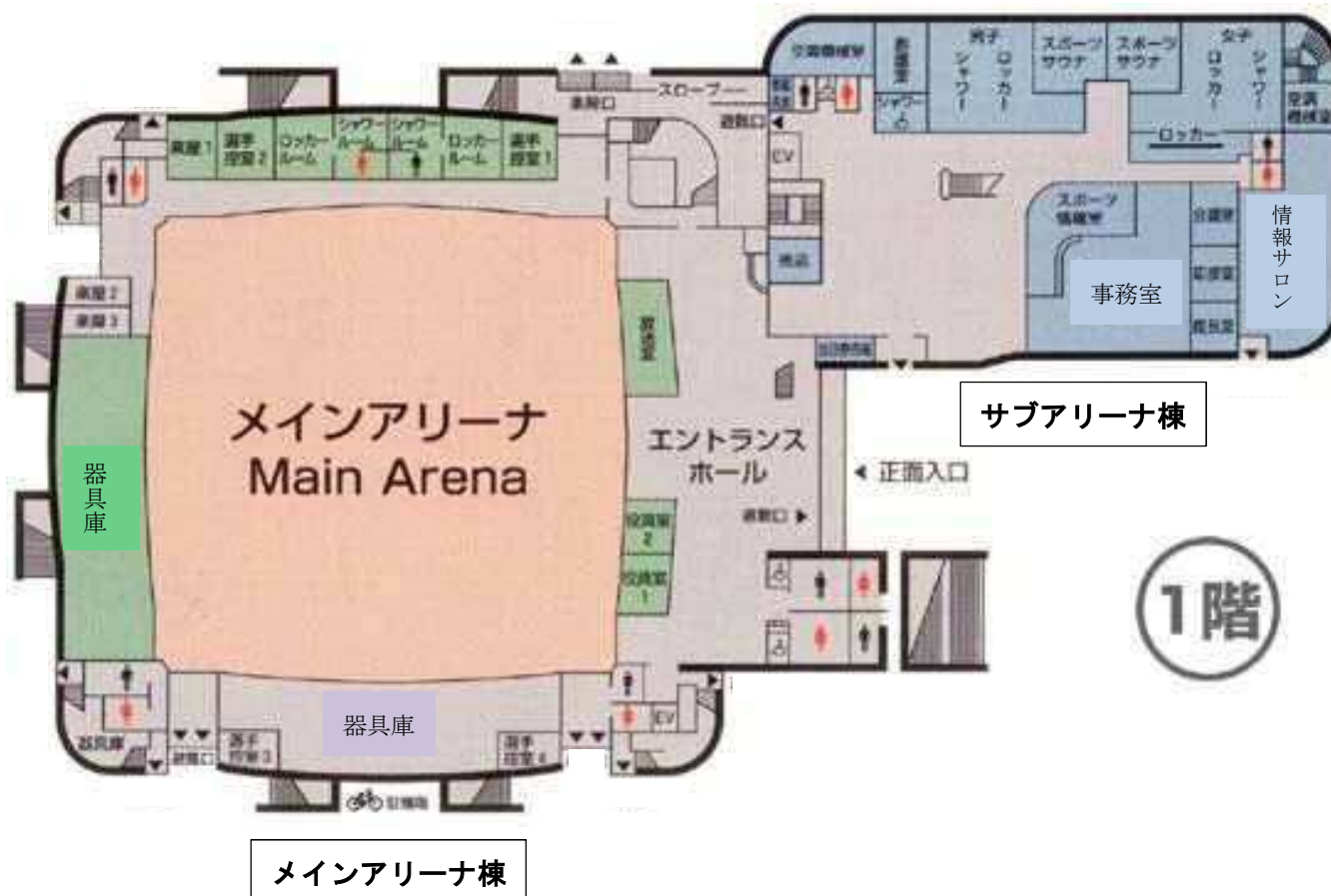
メインアリーナの床面に浸水（約1cm）し、水を吸った床板が全体的に反っています。水平でなく窪んでいる部分や、反った部分が突き出している箇所があります。



(2) その他箇所の被害

- ・事務室の床下電気系統が破損（別電源で対応中）
- ・エレベーターが浸水により一時使用不可（既に復旧済み）
- ・事務室等の床マットが浸水により使用不可
- ・周辺外灯が一部不点灯
- ・屋根の一部損壊

【平面図（アリーナ1階）】



2 これまでの対応

- 9～11日 台風接近に備え、利用者等の安全を考慮し休館の調整（12、13日午前の全館休館決定）
- 12日午後6時 館内に水が浸入。土のうによる止水や水の逃げ道を作る等して対応
13日午後、14日の全館休館を決定
- 13日午前 入口前広場の水が全て引けた。スタッフで館内の水の掻き出しや清掃、備品点検
教室参加者や団体予約者に休館の連絡
午後 電気、空調、音響機器を点検。問題ないことを確認
- 14日 業者によるメインアリーナ床面の点検。消毒実施
15日の全館休館を決定
- 15日 消毒実施
- 16日 営業再開。メインアリーナは利用一部制限

3 現在の状況

メインアリーナの利用については、床板が水を吸ったことで全体的に反ってしまい、床面に凹凸が生じたことから、安全面を考慮し、一部制限を設けてシート等を敷くなどして御利用いただいています。

なお、サブアリーナ（3階）、体育室・研修室・トレーニング室（2階）は浸水被害もなく、10月16日（水）から通常通り御利用いただいています。

4 今後の対応

(1) メインアリーナの対応

- ・本対応

床材の全面張替を実施する予定で、補正予算計上を調整中です。

工期中はメインアリーナの利用を休止する必要があります。工期は約5か月かかる見込みで、時期は令和2年5月から10月頃までを想定しています。

- ・応急対応

床材張替までの期間の暫定利用の範囲を拡大するため、11月中に床研磨を実施します。

(2) その他箇所の対応

事務室の床下電気系統の修繕や事務室等の床マット交換を今年度中に実施します。
周辺外灯や屋根についても今後対応予定です。（現在見積取得中）

(3) 指定管理者への対応

利用制限や利用休止に伴う料金収入減に関する調整を実施する予定です。

(4) その他

浸水被害を防ぐための方策を関係局と検討します。